

タイセミナーの報告

「Seminar on Japanese Construction
Technology in Thailand 2025」

(一財)先端建設技術センター

研究部 次長 神宮寺保秀

海外展開支援事業 実施概要

先端建設技術センター海外展開支援事業 実施概要

1. 概要

- ・海外の建設分野における課題解決に貢献できる可能性のある日本の建設新技術について、意欲のある日本の技術開発者と海外のポテンシャルユーザーによる新技術の紹介、情報交換、交流を行う場をコーディネートする取組み

2. 目的

- ・意欲のある新技術開発者の海外展開を支援
- ・日本の新技術を用いた海外の建設技術の向上による国際協力

(参考)

一般財団法人先端建設技術センター定款(抜粋)

(事業)第4条(2)先端建設技術に係る情報の収集及び提供、交流、国際協力等

(先端建設技術センター海外展開支援事業 実施概要 抜粋)

タイセミナー開催(概要)

開催日	2025年7月30日(水)、31日(木) (2日間)
場所	在タイ日本国大使館 領事館セミナールーム
発表者	13グループ
聴講対象者	王室灌漑局(RID)、運輸省国道局(DOH)、 バンコク都下水排水局(BMA)、タイ建設業協会(TCA)、 タイコンサルタント協会(CEAT)、他
後援	在タイ日本大使館 国土交通省 JICA (独)国際協力機構タイ事務所 JETRO (独)日本貿易振興機構バンコク事務所 バンコク日本人商工会議所

タイセミナー開催(プログラム 1日目)

日付	時間	プログラム
2025年7月30日 (水)	10:00~10:05	開会挨拶 (一財)先端建設技術センター 理事長 五道 仁実
	10:05~10:10	祝辞 在タイ日本大使館
	10:10~10:15	祝辞 Royal Irrigation Department(王室灌漑局)
	10:15~10:20	祝辞 DOH(運輸省道路局)
	10:20~10:25	事務局説明(セミナーの趣旨説明)
	10:25~10:30	フォトセッション
	10:30~10:55	技術①維持管理技術(本州四国連絡高速道路株式会社)BIMモデルとMR技術を活用した橋梁点検支援ツール
	10:55~11:20	技術②維持管理技術(一般財団法人首都高速道路技術センター)スマートインフラマネジメントシステム
	11:20~11:45	技術③維持管理技術(株式会社長大)斜張橋ケーブル点検ロボット【VESPINAE】
	11:45~12:10	ポスターセッション
		BREAK
	13:20~14:20	基調講演:①(国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 課長(イノベーション))
	14:20~14:45	技術④維持管理技術(太洋塗料株式会社)バッファーコート
	14:45~15:10	ポスターセッション
	15:10~15:35	技術⑤維持管理技術(大成建設株式会社)コンクリート構造物のひび割れ自動検出および定量評価システムt.WAVE(ティードットウェーブ)
	15:35~16:00	技術⑥維持管理技術(株式会社エイト日本技術開発)360EDITOR inMap (構造物管理データ電子地図ファイリングシステムを活用した全天球写真モデリングシステムの開発)
	閉会	

タイセミナー開催(プログラム 2日目)

日付	時間	プログラム
2025年7月31日 (木)	10:00~10:05	祝辞 Bangkok Metropolitan Administration Department of Drainage & Sewerage(バンコク都下水排水局)
	10:05~10:10	祝辞 CEAT(タイコンサルタント協会)
	10:10~10:15	祝辞 TCA(タイ建設業協会)
	10:15~10:20	フォトセッション
	10:20~10:45	技術⑦洪水・排水対策技術(秩父ケミカル株式会社)プラスチック製雨水貯留構造体「ニューブラくん、ニュートレンチくん」他
	10:45~11:10	技術⑧洪水・排水対策技術(日之出水道機器株式会社)鋳鉄製グレーチング
	11:10~11:35	技術⑨洪水・排水対策技術(青木あすなろ建設株式会社)無線遠隔操縦式水陸両用ブルドーザ工法
	11:35~12:00	ポスターセッション
		BREAK
	13:00~13:25	技術⑩洪水・排水対策技術(日本工営株式会社)洪水予測と災害の全容把握
	13:25~13:50	技術⑪地盤改良技術(三信建設工業株式会社、SANSHIN CONSTRUCTION (THAILAND) CO., LTD.) ラピッドジェット工法
	13:50~14:15	技術⑫地盤改良技術(株式会社エコ・プロジェクト)環境に安全な無機系固化材「泥ん固」
	14:15~14:40	ポスターセッション
	14:40~15:05	技術⑬地盤改良技術(芦森工業株式会社、株式会社トクヤマエムテック)パレスシート工法
	15:05~15:10	閉会挨拶 (一財)先端建設技術センター 研究部次長
	閉会	

タイセミナー開催(実施状況)



技術発表の様子



ポスターセッションの様子

聴講者:2日間延べ345名(うちタイ人235名:約7割)
日本からの参加者:約90名

タイセミナー開催(来賓の方々)



在タイ日本国大使館
大鷹 正人 特命全權大使



王室灌漑局
Senior Expert on Civil
Engineering (Planning)
Dr.Phattaporn Mekpruksawong



運輸省国道局
Director of Bureau of Road Research
and development
Ph.D.Ponlathep Lertworawanich



バンコク都下水排水局(BMA)
DEPUTY DIRECTOR GENERAL
Dr.Kate-rachada Klankrong



タイコンサルタント協会(CEAT)
President
Mr.Noppadol Jaisue



タイ建設業協会(TCA)
President
Ms.Lisa Ngamtrakulpanit

タイセミナー開催(基調講演)



国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課
課長
森下 博之氏



Infrastructure Maintenance in Japan

Hiroyuki MORISHITA, Ph.D

Director for Planning and Coordination Division for Public Works,
MLIT Japan

Hiroyuki MORISHITA, Ph.D

Director for Planning and Coordination Division for Public Works,
MLIT Japan



タイセミナー開催（発表技術等）

技術紹介

3テーマ 13技術

- 地盤改良技術
- 洪水・排水対策技術
- 維持管理技術

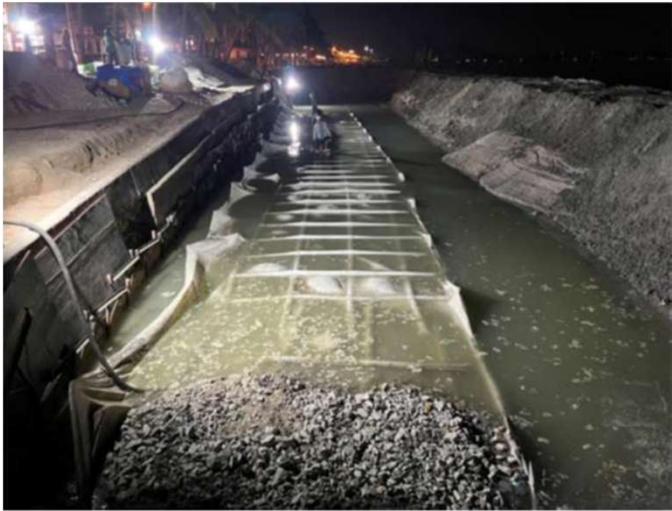
発表者

（発表順）

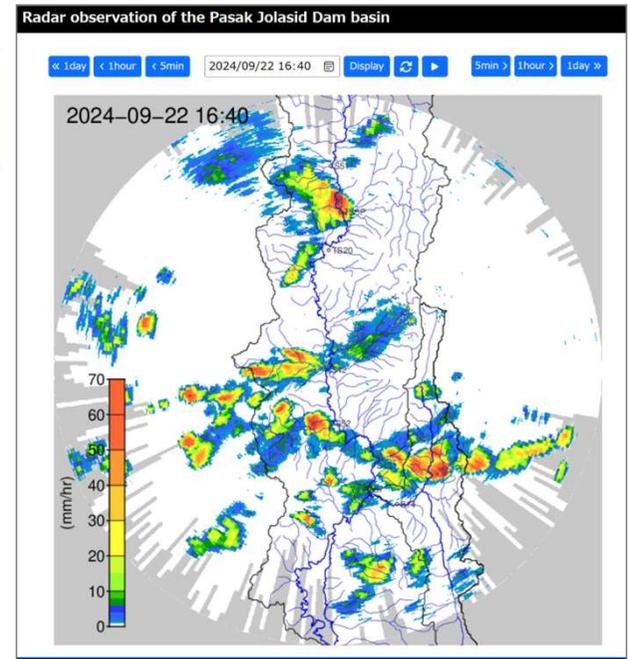
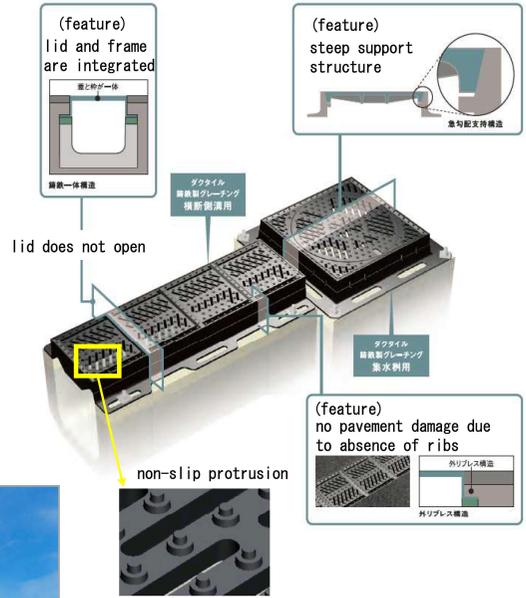
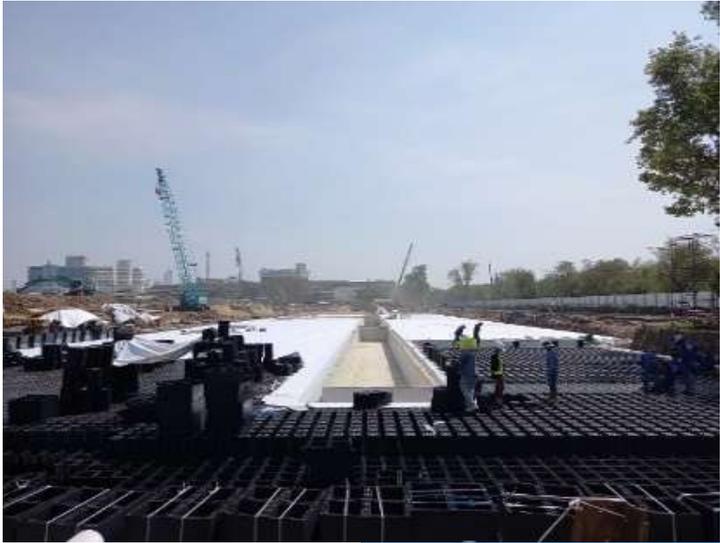
本州四国連絡高速道路株式会社、
一般財団法人首都高速道路技術センター、
株式会社長大、
太洋塗料株式会社、
大成建設株式会社、
株式会社エイト日本技術開発、
秩父ケミカル株式会社、
日之出水道機器株式会社、
青木あすなろ建設株式会社、
日本工営株式会社、
三信建設工業株式会社・SANSHIN
CONSTRUCTION (THAILAND) CO., LTD.、
株式会社エコ・プロジェクト、
芦森工業株式会社・株式会社トクヤマエムテック

（敬称略）

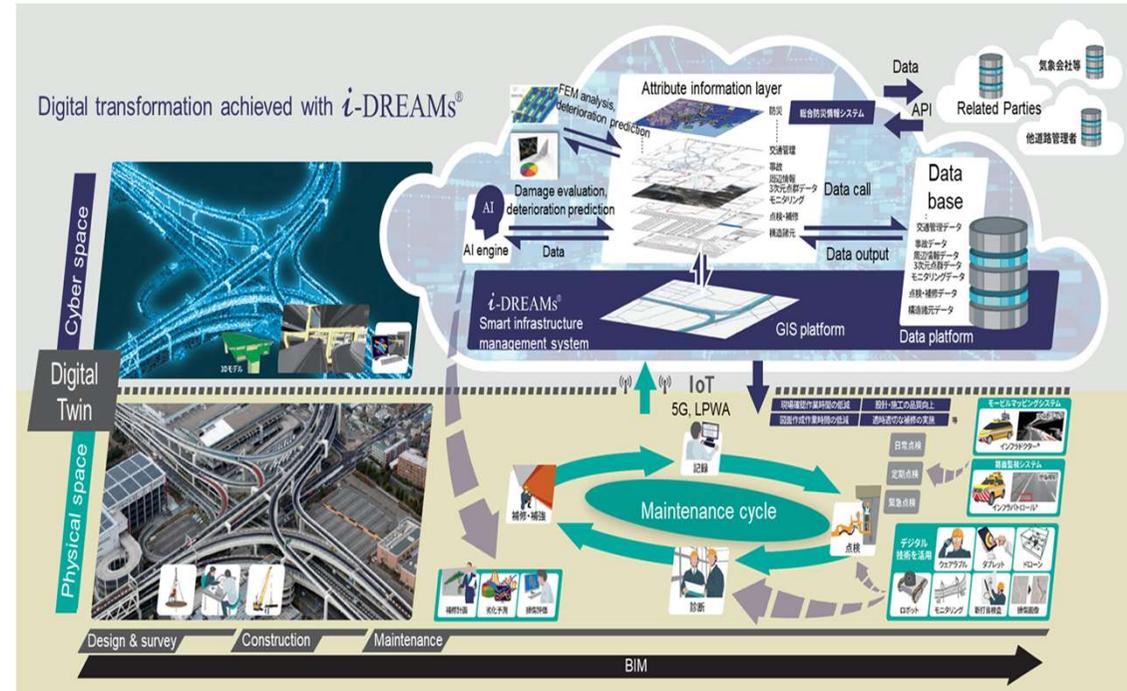
地盤改良技術



洪水・排水対策技術



維持管理技術



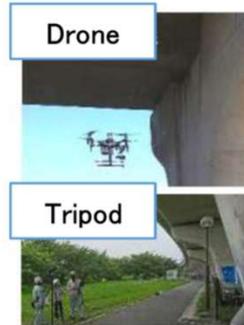
維持管理技術



Before coating
at rust surface



After bufferCoat10 coating



Drone

Tripod

Image capture
by drone or
tripod



Display the distribution of cracks
pasted on a 3D diagram

BRIDGE INFORMATION	
Name of the Bridge	131.湧橋2号 (115k300) 115.3kp()
Latitude	35.352808
Longitude	134.204666
Route Name	国道53号
Folder Connection	Click Here to Open
360EDITOR_Viewer Link	Click Here to Open

セミナー開催までの準備作業

1. セミナー開催周知	2024年10月
2. 技術公募	2024年11月～2025年1月
3. 発表技術確定	2025年 2月
4. プログラム準備 (来賓者調整等)	2025年 2月～ 4月
5. 第1回合同説明会	2025年 4月 4日
6. 聴講者募集	2025年 4月～
7. 事前発表会	2025年 5月15日
8. 第2回合同説明会	2025年 7月29日

第2回合同説明会開催(2025年7月29日)



訪タイでの事前調整・協力要請

1回目の訪タイ	2023年 7月
2回目の訪タイ	2023年11月
3回目の訪タイ	2024年 7月
4回目の訪タイ	2024年12月
5回目の訪タイ	2025年 4月

訪タイでの協力要請 (1/2)



1回目 訪タイ
在タイ日本国大使館
小澤一等書記官(国
交省より出向中)へ
セミナー再開のお知
らせと協力要請



2回目 訪タイ
JICAタイ事務所
協力要請



3回目 訪タイ
タイコンサルタント
協会(CEAT)での
打合せ



3回目 訪タイ
タイコンサルタント
協会(CEAT)へ協
力要請

訪タイでの協力要請 (2/2)



王立灌漑局 (RID)
へ協力要請



王立灌漑局 (RID)
ウィッタヤー副局長
へ五道理事長セミ
ナー協力依頼レタ
ー提出



4回目 訪タイ
バンコク日本人商
工会議所建設部
会に参加、セミナ
ーの内容等につい
て説明



セミナー開催後

➤ 日刊建設工業新聞

2025年8月28日 12面

➤ 第3回合同会議

2025年9月3日



会議後の懇親会の様子

五道理事長あいさつ



日本の役割大きい
五道理事長あいさつ
「建設技術の国際化は、日本の国際競争力を高める上で極めて重要な役割を果たしている。ACTECは、日本の建設技術者を世界に紹介し、国際的なネットワークを構築する上で重要な役割を果たすことを目指している。今回のセミナーは、その一環として開催されたもので、多くの参加者から、日本の建設技術に対する関心の高さを伺った。今後も、国際的な交流を促進し、日本の建設技術の海外展開を支援していく。」

7年ぶり4回目 タイで技術セミナー、両国の絆深化

「建設技術の国際化は、日本の国際競争力を高める上で極めて重要な役割を果たしている。ACTECは、日本の建設技術者を世界に紹介し、国際的なネットワークを構築する上で重要な役割を果たすことを目指している。今回のセミナーは、その一環として開催されたもので、多くの参加者から、日本の建設技術に対する関心の高さを伺った。今後も、国際的な交流を促進し、日本の建設技術の海外展開を支援していく。」



「建設技術の国際化は、日本の国際競争力を高める上で極めて重要な役割を果たしている。ACTECは、日本の建設技術者を世界に紹介し、国際的なネットワークを構築する上で重要な役割を果たすことを目指している。今回のセミナーは、その一環として開催されたもので、多くの参加者から、日本の建設技術に対する関心の高さを伺った。今後も、国際的な交流を促進し、日本の建設技術の海外展開を支援していく。」



「建設技術の国際化は、日本の国際競争力を高める上で極めて重要な役割を果たしている。ACTECは、日本の建設技術者を世界に紹介し、国際的なネットワークを構築する上で重要な役割を果たすことを目指している。今回のセミナーは、その一環として開催されたもので、多くの参加者から、日本の建設技術に対する関心の高さを伺った。今後も、国際的な交流を促進し、日本の建設技術の海外展開を支援していく。」

「建設技術の国際化は、日本の国際競争力を高める上で極めて重要な役割を果たしている。ACTECは、日本の建設技術者を世界に紹介し、国際的なネットワークを構築する上で重要な役割を果たすことを目指している。今回のセミナーは、その一環として開催されたもので、多くの参加者から、日本の建設技術に対する関心の高さを伺った。今後も、国際的な交流を促進し、日本の建設技術の海外展開を支援していく。」



タイ政府関係者らに有用性アピール
「建設技術の国際化は、日本の国際競争力を高める上で極めて重要な役割を果たしている。ACTECは、日本の建設技術者を世界に紹介し、国際的なネットワークを構築する上で重要な役割を果たすことを目指している。今回のセミナーは、その一環として開催されたもので、多くの参加者から、日本の建設技術に対する関心の高さを伺った。今後も、国際的な交流を促進し、日本の建設技術の海外展開を支援していく。」

「建設技術の国際化は、日本の国際競争力を高める上で極めて重要な役割を果たしている。ACTECは、日本の建設技術者を世界に紹介し、国際的なネットワークを構築する上で重要な役割を果たすことを目指している。今回のセミナーは、その一環として開催されたもので、多くの参加者から、日本の建設技術に対する関心の高さを伺った。今後も、国際的な交流を促進し、日本の建設技術の海外展開を支援していく。」

「建設技術の国際化は、日本の国際競争力を高める上で極めて重要な役割を果たしている。ACTECは、日本の建設技術者を世界に紹介し、国際的なネットワークを構築する上で重要な役割を果たすことを目指している。今回のセミナーは、その一環として開催されたもので、多くの参加者から、日本の建設技術に対する関心の高さを伺った。今後も、国際的な交流を促進し、日本の建設技術の海外展開を支援していく。」

「建設技術の国際化は、日本の国際競争力を高める上で極めて重要な役割を果たしている。ACTECは、日本の建設技術者を世界に紹介し、国際的なネットワークを構築する上で重要な役割を果たすことを目指している。今回のセミナーは、その一環として開催されたもので、多くの参加者から、日本の建設技術に対する関心の高さを伺った。今後も、国際的な交流を促進し、日本の建設技術の海外展開を支援していく。」

「建設技術の国際化は、日本の国際競争力を高める上で極めて重要な役割を果たしている。ACTECは、日本の建設技術者を世界に紹介し、国際的なネットワークを構築する上で重要な役割を果たすことを目指している。今回のセミナーは、その一環として開催されたもので、多くの参加者から、日本の建設技術に対する関心の高さを伺った。今後も、国際的な交流を促進し、日本の建設技術の海外展開を支援していく。」

予防保全の効果強調、群マネ取り組みも

「建設技術の国際化は、日本の国際競争力を高める上で極めて重要な役割を果たしている。ACTECは、日本の建設技術者を世界に紹介し、国際的なネットワークを構築する上で重要な役割を果たすことを目指している。今回のセミナーは、その一環として開催されたもので、多くの参加者から、日本の建設技術に対する関心の高さを伺った。今後も、国際的な交流を促進し、日本の建設技術の海外展開を支援していく。」

「建設技術の国際化は、日本の国際競争力を高める上で極めて重要な役割を果たしている。ACTECは、日本の建設技術者を世界に紹介し、国際的なネットワークを構築する上で重要な役割を果たすことを目指している。今回のセミナーは、その一環として開催されたもので、多くの参加者から、日本の建設技術に対する関心の高さを伺った。今後も、国際的な交流を促進し、日本の建設技術の海外展開を支援していく。」

ご清聴ありがとうございました

Seminar
on Japanese Construction
Technology in Thailand 2025

Seminar
on Japanese Construction
Technology in Thailand 2025